

観

桜

会

平成**31**年

3月30日(土)・**31**日(日)

両日:10:00~16:00

●大聖閣抹茶席 (席料:1,000円)

大聖閣(たいしょうかく)阿弥陀三尊の特別参拝と抹茶席。記主庭園内の散策もできます。

30日のみ:10:00~16:00

●被災地復興ブース

境内にて復興支援「根幸カレー」や東北物産店の出店など。

寺宝特別展 (拝観料:300円)

山門限定公開 (拝観料:500円)

3月24日(日)~5月6日(月・祝)

10:00~15:30

光明寺所蔵の當麻曼荼羅縁起(写本)の他、普段は見られない寺宝を展示致します。山門には釈迦三尊、十六羅漢が祀られ、楼上からは相模湾、富士山を一望できます。

浄土宗神奈川教区青年会主催

30日 寺集-てらつど-

10:00~16:00

数珠繰りや写経会。光明寺諸堂ツアー。ダンスやコンサートまでさまざまな企画があります。



詳しくはこちら→www.teratsudo.com

てらつど

検索

—仏の教えを伝えるお寺—
浄土宗 大本山 光明寺

〒248-0013 鎌倉市材木座 6-17-19

☎0467(22)0603 【お問合せは教務部まで】

E-mail: info@komyoji-kamakura.or.jp

HP: <http://komyoji-kamakura.or.jp/>



山門楼上特別公開

光明寺では平成23年の宗祖法然上人御忌記念事業の一つとして山門楼上の普賢菩薩の新彫をはじめ、釈迦如来、文殊菩薩、四天王、十六羅漢の修復をいたしました。この機会には是非ご拝観下さい。楼上からの桜と海の展望も光明寺ならではです。天気の良いと遥かに富士山もご覧になれます。



大聖閣でお抹茶のひととき

観桜会では記主庭園内に聳える大聖閣で抹茶が楽しめます。庭園を眺めながら抹茶を召しあがって頂く時間は、普段よりもゆったりと感じられるかもしれません。抹茶席へお入りの方限定で大聖閣二階に祀られている阿弥陀三尊もご拝観いただけます。

東北復興支援 光明寺特製 根幸カレー (500円)

境内にて光明寺特製根幸カレーを提供いたします。大根と蓮根を使ったスパイスたっぷりのカレーです。その昔、鎌倉の漁民が生活に苦しんでいた時のこと。光明寺開山である記主禅師 良忠上人が耕作を勧めた大根が民を貧窮から救ったため、人々は大根を記主大根と呼ぶようになったといわれます。また、光明寺本堂左手の記主庭園には夏になれば美しい紅蓮が水面にそよぎます。極楽浄土に咲くと説かれる蓮は仏教を象徴するお花です。『光明寺・根幸カレー』の収益の一部は、東北を中心に被災された地域の教育支援のために寄附をさせていただいています。

光明寺展 平成31年3月24日(日)～5月6日(月)

今年で3回目となります寺宝展を春彼岸より五月連休明けまで開催致します。

【當麻曼荼羅縁起 二卷(写本)】国宝の原本も当山所有で、現在、鎌倉国宝館に寄託しています。本図は写本で、寛政五年(1793)に制作されました。奈良県葛城市の古刹・當麻寺の本尊である『綴織・當麻曼荼羅(国宝)』は、阿弥陀如来が住する西方極楽浄土の有り様を描いたものであり、本書は、その曼荼羅が描かれる背景を、絵巻として著した物です。今回の展示では、上下二巻すべてをご覧いただけます。

【その他 展示品目】観経曼荼羅図／浄土八祖図八幅／涅槃図／二祖対面図／二河白道図／宗祖法然上人図／開山記主禅師図／他



寺集(てらつど)～集まろう つながろう～

※3月30日(土)のみ

浄土宗神奈川教区青年会主催。

「お寺は葬儀・法事をするところ」、そんな風におもっていませんか？華やかな桜のなか、さまざまなイベントを楽しんでいただければとおもいます。タイムスケジュールなど詳しくはHPで。

【出演アーティスト】落語 林家たま平／雨谷麻世／RENA／菅原優也／Hula Pakipika (フラ・パキピカ)／早稲田大学津軽三味線愛好会 三津巴／琵琶法師弾き語り

【体験イベント】エア書道／諸堂参拝ツアー／写経・写仏体験／数珠繰り・念仏会／青年僧とお話コーナー

※境内では震災復興バザー、屋台から日用品・雑貨など様々なジャンルのお店が出店予定。